

私が  
教えます!



坂巻 哲也

銀座・青山・表参道で展開する美容室「apish」  
代表。サロンワークを中心に、ヘアショー、TV出演、  
撮影、講習会と、幅広い活動を展開中。

坂巻哲也プロデュース ヘアコサージュ エレガントショート



# 自然に見える着用テクニック

残念ウィッグは  
これで解決!

困ったときに役立つ3つのポイントを教えます!

例えば髪型を変えた時に違和感を感じても、数日経つと見慣れてしっくりきますよね?  
それはウィッグでも同じこと。じっくり何度もかぶって色々試すと、見違えるように似合ってきますよ!

## Point1 ウィッグをかぶる前に

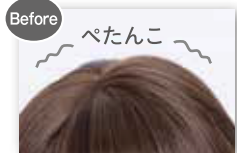
### 1 指で根元を しっかり立ち上げる

ウィッグの人工地肌部分を指の腹でゴシゴシ掻く  
ことで、根元からしっかりボリュームを出す。



#### 最重要ポイント

人工地肌部分を  
指でこすすることで  
根元から  
ボリュームUP



### 2 上下に大きく振って 毛束をほぐす

ウィッグの前髪部分  
を持って上下にしっかり  
振って、毛束をほぐし  
てボリュームを出す。



## こんな「お悩み」ありませんか?

浮いてる

不自然?

ぺったり



## Point3 仕上げに

### 4 トップの ボリュームを出す

トップの毛束を少量つまみ持ち上げる。分け目  
を起点に360°で行いボリュームを出す。



## 3つのポイントで見違える

## Point2 ウィッグをかぶって

### 3 前と後ろを深くかぶる



内側に手を入れしっかり  
下りに引っ張ってかぶり  
きる。



内側に手を入れしっかり下  
りに引っ張ってかぶり、こめかみの  
ワイヤーを少し内側に曲げる。



とっても  
自然

「それでも…」と  
思った時は  
「耳」を出そう!

## Change01

### 「耳」を出す

顔周りがシャープになり  
スタイルが決まる!



元気な  
印象に

## Change02

### 「耳」をチラ見せ

フェイスラインをカバーして  
自然になじむ!



変らしい  
印象に



本品(ウィッグのみ)

〈付属品〉



150°C以下でご使用OK!

ホットカーラー ヘアアイロン ドライヤー

※150°C以下のホットカーラー・ヘアアイロン・ドライヤーの使用時に、1カ所に10分以上の使用をしないでください。

❁ エレガントショートのごこだわり

根元はボリューム感を髪の根元部分に逆毛を立てて製造することで、ウィッグ全体に自然なボリューム感を出しています。

分け目は8:2のバランスに分け目を真上から見て8:2のバランスで右側に寄せて、オシャレなスタイルを演出しています。

※分け目ではなくフロントピンを額中央に合わせて着用してください。

本品の分け目



❁ ウィッグ裏側の構造

**1 フロントピン**  
額の中央にある、前頭部分を留めるピン。

**2 バックピン**  
ピンを髪に差し込んで引っかけるピン。

**3 サイドワイヤー**  
曲げたり伸ばしたりしてフィットさせる。

**4 サイドアジャスター**  
ウィッグのサイズを調整する。

**使用方法**  
ピンを両端を反らせるようにして開いてください。  
ピンを髪に差し込み、両端を押さえて留めます。

ウィッグスタンド組み立て方法



- 1 凹のスタンドに凸のスタンドを、輪の中を通すように差し込んでください。
- 2 上部分の凹凸にあわせて差し込んでください。
- 3 スタンドの上部分に固定パーツの凹凸を合わせて完成!

ウィッグの保管方法  
ウィッグの形がくずれないように、スタンドの脚部分を正面中央に合わせてかぶせて保管してください。



❁ ウィッグのつけ方

❁ ウィッグをつけて、坂巻スタイルを体感しましょう

1 ヘアネットをかぶる



ネットの太い部分を下にして、ネットを首元までかぶり、地毛を全て出します。

2 地毛をまとめる



ネットを引き上げて、地毛を入れ、ネットの先を折り畳んでお手持ちのピンで留めます。

3 凹凸をならす



後頭部の凹凸を、手のひらで円を描くように、丸くならします。

4 ウィッグを準備する



ウィッグを上下にしっかり振り、全体に空気を含ませることで、毛束がほぐれボリュームが出ます。

5 フロントピンを留める



前髪の長さを合わせてから額の中央にフロントピンを差し込んで留めます。

6 ウィッグをかぶる



前髪を押さえ、頭全体を入れ、バックピンを襟足に差して留めます。

7 横を合わせる



こめかみ部分をフェイスラインに沿わせます。

8 サイズを調整



2ヶ所のサイドアジャスターでサイズを調整します。

9 深くかぶる



後ろからウィッグを引っ張り、全体にフィットさせます。

坂巻スタイル完成!



Point

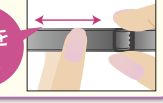
こめかみ部分のサイドワイヤーが内側に折り込まれないよう注意しましょう。



Point

耳後ろにあるサイドアジャスターで、締める時はゴムを引っ張り、緩める時はゴムを緩めてフィットさせましょう。

ゴムを調整



お手入れ方法



- 1 霧吹きで水を数回かけて、全体を湿らせます。
- 2 目の粗いコームで毛の流れを整えます。
- 3 室内で寝かせた状態で自然乾燥させます。

汚れが気になるときのお手入れ

毎日ウィッグを着用した場合は、2週間に1回程度のシャンプー&リンスでのお手入れが目安です。  
※ヘアサージュ専用のシャンプー&リンス(別売り)をお使いください。

- 洗う** ① 水にシャンプー&リンスを適量入れて泡立て、2~3分つけ置き、指先で軽く押し洗いをします。汚れがひどい時は二度洗いしてください。
- 乾燥** ② 流水ですすぎ、タオルで軽く押さえながら水気を取り、室内に寝かせた状態で自然乾燥させます。
- 整える** ③ 完全に乾燥したら、毛先から軽くブラッシングし、毛の流れを整えてください。

お取り扱い上のご注意

●就寝時は外してください。●体質によりかぶれが生じた場合は、使用を中止し、皮膚科専門医等にご相談ください。●ストーブやエアコンの近く、サウナ・浴室等、火気のある場所や高温多湿の場所でのご使用は避けてください。●毛染め・脱色・パーマはおやめください。●150°Cより高温のホットカーラー、ヘアアイロン、ドライヤー等は使用しないでください。●150°C以下のホットカーラー、ヘアアイロン、ドライヤーの使用時に、1ヶ所に10分以上の使用をしないでください。●素材(髪)の特性で、稀に白髪が混ざっていることがあります。気になる場合は抜いてください。

お手入れ上のご注意

●洗濯機でウィッグを洗わないでください。●市販のシャンプーはウィッグが傷むことがありますので使用しないでください。●過度の押し洗いはスタイルがくずれる原因となります。●ドライヤー・暖房器具などでの熱風乾燥は、縮みや傷みの原因となります。●濡れた状態でブラッシングすると、毛切れやスタイルがくずれる原因となります。●強いブラッシングはウィッグが傷む原因となります。

返品についてのご注意:美容室またはご自分でカット、パーマ等の熱処理をされた商品、香水やパコ等の匂い移りのある商品、ファンデーションやヘアスプレー、ベットの毛等が付着した商品の返品はお受けできませんのでご了承ください。